

Seven out of 10 people protected by at least one tobacco control measure

世界の人々の71%は、何らかのタバコ対策が実施されている国に住んでいる

2023年7月31日 WHO プレスリリース

(日本禁煙学会理事 松崎道幸・訳)

[WHO report on the global tobacco epidemic, 2023: protect people from tobacco smoke](#)

世界の人々の71%、56億人は何らかのタバコ対策が実施されている国に住んでいることが分かった。これは2007年の5倍である。

WHOのタバコ対策戦略MPOWERが開始されてから15年経ち、現在までに3億人がタバコ使用を中止した。

今回のWHOグローバル・タバコ・エピデミックに関する報告書は、Bloomberg Philanthropiesのサポートで作成され、特に受動喫煙防止対策に焦点を絞っている。現在までに世界の国々の40%が公共の場を完全禁煙としている。

報告書は、タバコ対策の進捗状況を解説しているが、ブラジルとトルコに次いで、モーリシャスとオランダがすべてのMPOWERの指標で最高レベルに到達したことを確認した。

「テンポは遅いが、着実に人々を受動喫煙から守るために、WHOの証拠に基づいたベストプラクティス戦略が前進していることを示す」とテドロス事務総長は語っている。「モーリシャスとオランダが、それぞれアフリカとヨーロッパでの最初のベストパフォーマンス実現国となったことを賞賛したい。他の国々がこれらの国にならって受動喫煙対策を前進させることを望む」と。

「モーリシャスでは、政府が強力にタバコ対策を進めた。わが国はMPOWER戦略を全面的に実施して、タバコの煙のない国に進みつつある」とモーリシャス共和国のホン・プラヴィンド・クマール・ジャグナット首相は語っている。

オランダの保健福祉スポーツ副長官マーティン・ヴァン・オイエン氏は「市民団体、保健専門家、医学専門家はオランダにおけるタバコ対策推進に向けて一致して活動している。WHOの賞賛を受けるにふさわしい人々は彼らである。今後引き続きタバコ使用を減らしタバコ対策を進めるつもりだが、道はなお遠いと言わざるを得ない。2040年までに喫煙ゼロの世代を作るために奮闘を続けるつもりだ!」と語っている。

受動喫煙防止は、FCTCの完全実施を目指して作られたタバコ対策総合戦略MPOWERのひとつである。

タバコの煙のない環境を作ることにより、人々が清浄な空気を吸うことができ、人々を受動喫煙と言う恐ろしい危険因子から守ることができる。さらに、喫煙者には禁煙を勧め、タバコを吸わないことが社会常識となること

を通じて、子どもと若者の紙巻きタバコや電子タバコ使用を防ぐことができる。

「喫煙率が低下しつつあるとはいえ、タバコは世界で最大の予防可能な死亡原因であり続けている。これはタバコ産業の容赦ないマーケティング活動によるものである」とブルームバーグ・フィランソロフィー創業者で、WHO 非感染性疾患グローバルアンバサダーのマイケル・R・ブルームバーグ氏は語る。「本報告書が述べているように、われわれの活動により、大きな前進が勝ち取られたが、まだ不十分である。多くの国々が適切な対策を、世論の力と科学の裏付けのもとに押し進めることにより、多くの人々の命を救うことができる」

5 個の MPOWER 戦略のうちただ一つだけが最高レベルに達していない国は 8 か国（エチオピア、イラン、アイルランド、ヨルダン、マダガスカル、メキシコ、ニュージーランド、スペイン）である。

44 か国では、最高レベルの対策がゼロ、53 か国では、ヘルスケア施設の完全禁煙化が実現していない。また、民間職場とレストランが完全禁煙である国は全体の半数にとどまっている。

「毎年 870 万人以上の人々の命を奪っているタバコパンデミックを終わらせるために、WHO はすべての国に対して、MPOWER 対策を完全に実施するように呼び掛けている」と WHO ヘルスプロモーション部長ルーディガー・クレヒ博士は語っている。

毎年 130 万人が受動喫煙によって命を奪われている。これらの死亡は完全に予防できたはずである。受動喫煙は人々に心臓病、脳卒中、呼吸器疾患、糖尿病、がんをもたらす。

本報告書は、やる気があれば、富める国であろうと貧しい国であろうと、タバコ消費を減らし死亡と障害を減らし、ヘルスケアコストを減らし、労働生産性喪失を食い止めることができることを示している。

【MPOWER とは】

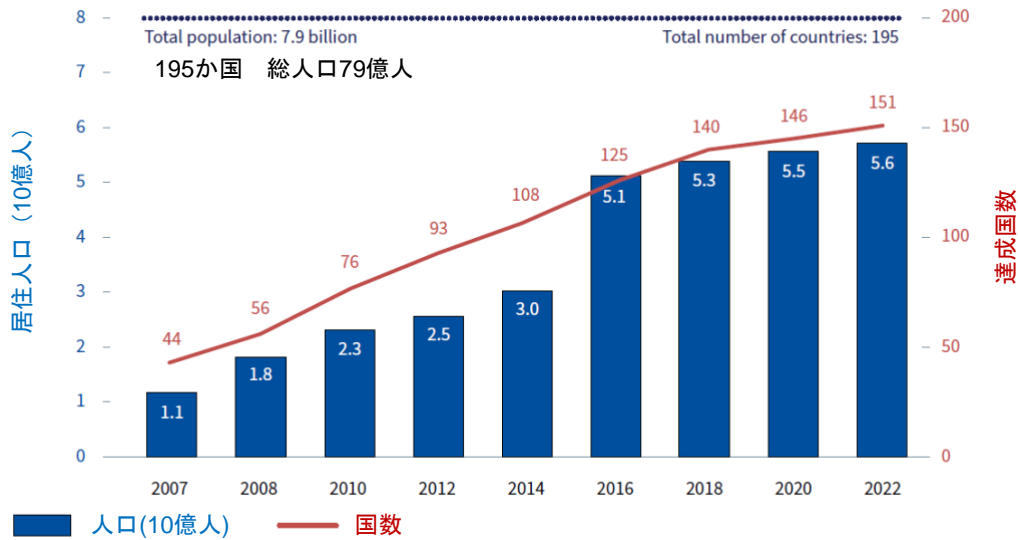
FCTC 完全実施のために WHO が 2008 年に 5 項目の分野での戦略を立て、各国の進捗状況を継続的にモニタリングしている。

- Monitor tobacco use and prevention policies（以下の 5 項目に沿ってタバコ使用状況とタバコ対策のモニタリングを行う）
- Protect people from tobacco smoke（受動喫煙防止）
- Offer help to quit tobacco use（禁煙推進）
- Warn people about the dangers of tobacco（タバコの有害性の周知）
- Enforce bans on tobacco advertising, promotion and sponsorship（タバコの宣伝、販売促進、スポンサー活動禁止）
- Raise taxes on tobacco（タバコ税増税）

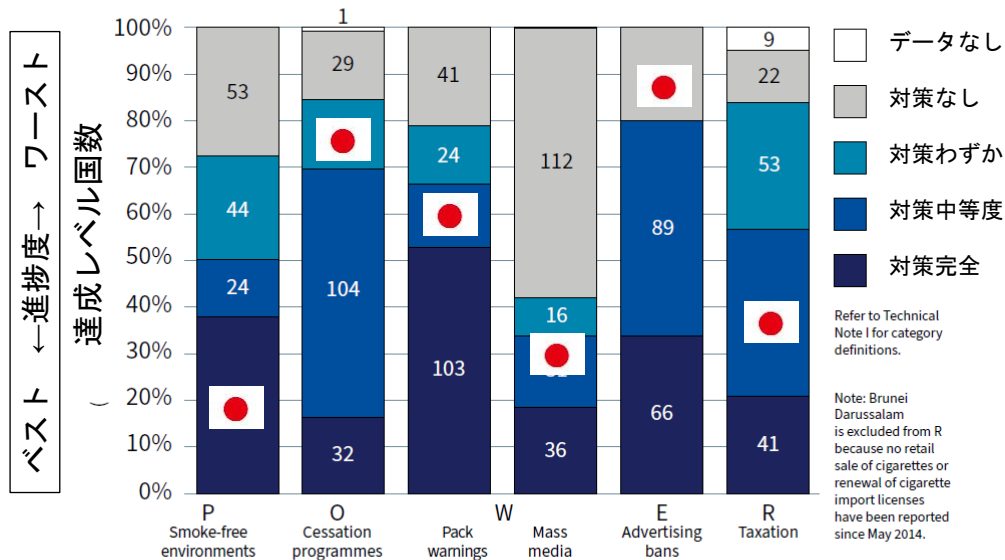
以上

【追加参考グラフ：日の丸は松崎挿入】

図1 MPOWER最高レベルを1項目以上達成した国の数とそこに住んでいる人口



MPOWER進捗度：POWER（2022年）



MPOWER進捗度：M（2022年）

